令和８年１０月２７日

保護者　様

みよし市立三吉小学校長　新美　貴宏

保護者アンケートについて（お礼）

日頃は本校の教育活動に、御理解・御協力をありがとうございます。

さて、過日、三吉小学校をさらによりよい学校としていくために、今年度第２回目のアンケートとして、保護者のみなさまからの思いを聞かせていただきました。多くの方から御意見をいただき大変感謝しています。今回、保護者のみなさまの思いに対する学校としての対応案を記載させていただきます。「子どものために」という考えをベースとしていますが、すべてのことを実現させることはなかなか難しいことであることを御理解いただけるとありがたいです。

なお、今後もこのようなアンケートを実施していきたいと考えています（授業参観日を目安）。提出は任意ではありますが、これからも多くの御意見をいただけると幸いです。

１　４月から７月までの三吉小学校の取組で「良いと感じられる取組（行事）」「続けてほしい取組（行事）」

◆運動会。子どもたちと全力で喜び合っている先生がいて、見ていて気持ちがよかったです（複数）。

◆田植え。家庭ではなかなか体験させることが難しいことであり、子どもも楽しかったと言っていました。私もボランティアで参加しましたが、みんな楽しそうでした（複数）。

◆出校日のかわりに公民館等に課題を取りに来ていただけたのはありがたいと思いました（複数）。

◆通学路探検。

◆校外学習。

◆あいさつ運動。

◆新年度当初の授業参観は、子どもたちの様子を見て安心でき、ありがたかったです。

◆外国に絵を送るという取組は子どもにとってもとても良い機会だと思います。家ではできない経験を学校でさせていただけるのはありがたいです。

◆こうしたアンケートはとても良いと思います（複数）。ただ、自由記述だけでなく、行事一覧を提示したうえで、各行事について「継続・改善、見直し」を選択できる形式にすると保護者も回答しやすく、学校側も行事ごとの傾向を把握しやすいのではないでしょうか。

◆校長室が開放されていて、子どもたちが遊びに行くこと（複数）。

（回答）日ごろから三吉小学校の教育活動に御理解いただき誠にありがとうございます。今後も子どもたちが主体的に活動できる機会を大切にしていきます。今回、アンケートの取り方についてアドバイスをいただきました。より保護者のみなさまの思いが反映できるような形を検討し、次回に生かしていきたいと思います。

2　４月から７月までの三吉小学校の取組で「見直しや改善した方が良いと感じられる取組（行事）」

◆運動会でグランドの使い方をもう少し縮小してほしい。中央に寄りすぎていて規制線から子どもまでの距離が遠くて見えなかった。

◆運動会選抜リレーで、スタート時にショートカットがあったのでやり直してほしかったです。

◆運動会の種目が毎年恒例化しています。種目の検討をしていただけるとありがたいです。コロナ禍以降、簡素化になったのは良いですが、種目を工夫することで見る方も楽しくなり、より良いのかなと思いました。保護者競技（教員も）もあると盛り上がりそうと思いました。

◆運動会で、参観のマナーを守れていない方がいて困りました。すべての学年の競技時にずっと最前列でどいてもらえず、それだけでなく、後から来た御自身の知り合いを次々に最善列に入れてしまうため、ずっと待っていたのに自分の子どもの競技の時も前に行けず、とても残念でした。

（回答）御心配をおかけし大変申し訳ありません。運動会につきましては、さまざまな考え方がありますので、子どもたちにとって楽しめる運動会とするために運営方法や競技種目を考えていきます。また、保護者のみなさまの参観につきましては、競技している学年の保護者の方が優先できるとよいと思います。しかし時間の都合上、参観席の完全な総入れ替えの時間の確保をすることは難しいと考えます。放送でうながすことはできると思いますが、基本的には互いに気持ちよく参観できるように、保護者のみなさまの譲り合いの心が一番大切であると思っています。

◆通学班の子たちは、あいさつをしてもあまり返ってこない。

（回答）今年度、本校では「あいさつ」に力を入れて取り組んでいます。校内ではとても元気なあいさつが飛び交っていますが、校外になると御意見いただいたようにあいさつが返ってこないという話を耳にします。子どもたちには、これからも児童会活動や通学班会などであいさつの大切さを伝え続けていきます。保護者や地域のみなさまも、子どもたちに対し、今後も積極的なあいさつや声かけをよろしくお願いします。

◆ホームページの三吉っ子について、もう少し低学年も入れてほしい。１年生をもつ親は、特に気になっているので、増やしてもらえると嬉しい。

（回答）御意見として承っておきます。考え方としては、できるだけ学年に偏りがないようにしたいという思いがあります。御理解いただきますようお願いします。

◆ランドセルでなくリュックが可であることを入学後に知ったので、もっと早めに知る機会がほしい。

（回答）できるだけ早くお話ができるとよいのですが、入学するお子さんがみえる保護者の方とお会いすることができるのは、就学時健康診断が最初ですので、そこで説明をさせていただきました。学校ホームページにも掲載をさせていただきました。２月に予定しています入学説明会でも説明をさせていただきます。

◆クラスによって宿題の内容が違いすぎる。

◆テストの返却後の答え合わせの方法について、全体への説明後、時間を取って質問や子どもの声に耳を傾けてほしい。

（回答）御心配をおかけし、大変申し訳ありません。学校全体および学年で確認をさせていただきたいと思います。

◆教科書とタブレットを持ち帰るととても重いようです。タブレットを持ち帰る必要はないと思います。

（回答）今後、国ではＩＣＴ機器を今よりもさらに有効に活用することが推奨されていくと思われます。持ち帰りが必要なケースがありますが、本校では、子どもたちの荷物の重さの負担を軽減するために、教科書等の学習用具については、宿題は持ち帰りますが、それ以外の学習用具は学校に置いていくようにしていますので御理解いただきますようお願いします。

◆進級するにつれて下校時刻が遅くなり、子どもの負担が大きくなっているように思えます。愛知県内でもいくつかの市町で「ノー宿題デー」という取組があると聞きました。週に一度、月に一度からでも、子どもの心身の負担軽減につながると思います。

◆夏休み中の登校日がなくなったのはとてもありがたいことですが、子どもを一人で提出場所まで歩かせるのは危険と判断し、一緒に歩いていきましたがとても暑かったです。車で持っていける場所にしていただけるとありがたいです。

◆夏休みのはじめに行われていた地区別学習会が今年度なくなった理由を教えていただけますでしょうか。以前、参加していた子どもが楽しみにしていたため、廃止になった経緯について分かる範囲で教えていただけるとありがたいです（複数）。

（回答）今年度、夏の暑さ対策ということで夏休み中の出校日を設けずに、公民館などの公共施設に夏休みの宿題を提出に行くという形で実施をさせていただきました。今回の方法での成果や課題を洗い出し、来年度に生かしていきたいと思います。

　また、地区別学習会につきましては、世間でも話題になっている教員の働き方改革にも関連しています。ふだん、子どもたちが登校している間は、教員ができるだけ子どもと関わる時間を多く確保するために、会議や出張、各種研修会などのあり方がここ数年で見直しや精選されてきています。しかし、私たち教員は日ごろから資質を高めていくための研修を行う義務があります。そのため、子どもたちが登校しない長期休業（夏休みや冬休み）に教員として力量を向上させるための研修の時間を確保するスタイルが主流となり、長期休業中にさまざまな活動を行うことが難しくなってきている現状があります。御理解いただきますようよろしくお願いします。

3　その他（自由記述）　※特に９月からの学校生活に向けて

◆夏休みの宿題が多い。働く親だと見てあげる時間が少なく、負担が大きいと感じた。自主学習を、増やす目的の量で良いと感じた。

◆夏休みの宿題で、詩や作文はなくても良いのではないでしょうか。特に低学年は書き方が分からず、親の手伝いが必要なことが多い。授業で作文の書き方をやってから宿題にするのは分かるが、せめて書き方を勉強したうえで高学年だけの宿題でも良いのではないか。低学年は日記でも十分文章を書く力がつくと思います。

◆夏休みの課題（自由課題）の応募方法の案内がとても分かりにくい。学校一斉応募なのか個人応募なのかはっきり記入してもらいたい。

（回答）夏休みの宿題については、ここ数年で自由応募を増やしてきている状況です。案内の方法につきましては、分かりやすいように改善していきたいと思います。宿題の中でも、生活作文や詩、読書感想文については、市内にとどまらず西三河地区などにも進んでいくものになりますので、子どもたちはがんばっているところです。ぜひ応援したいと思っています。低学年にとっては、書き方が分からないという御意見はもっともなことですので、校内で丁寧に教えていきます。

◆親も未経験のすもう大会ですが、子どもがどのような取組をするのか楽しみです。

◆すもう大会の授業参観よりも授業参観を１日にして、授業の姿をしっかり見たいなと思います。授業参観を午前中にして学年で何時間目にするか違う時間にすれば、きょうだいがいる親には一人一人をゆっくり見られると思う。

◆すもう大会を授業参観にするのは少し不満です。予選を参観にする場合は、クラス単位で実施するとよい。子どもが１回戦で負けた場合、その後の授業参観に居るのも、途中で帰るのも微妙に帰りにくく、親としては参観に行きたいとは思えない。昨年同様に、「見に来られる方はどうぞ」レベルが望ましい。すもう大会の参観は保護者からの声で実施したとあるが、どれほどの方が望んでいることなのか。一部の人の意見で変えていくのはいかがなものか。

◆すもう大会は子どもたちが真剣に取り組む姿を見ることができ、良い行事だと思っています。一方で、まわしを持って相手を持ち上げるような動作が見られました。バランスを崩した際に、相手の上に倒れてしまう危険もあるのではないかと感じました。引き技や投げ技を禁止しているのであれば、同様に「相手を持ち上げること」についても制限するなど、より安全なルールを検討していただけると安心です。

（回答）今年度はすもう大会学年予選会を授業参観としました。よかった点もあれば、改善すべき点もありました。こうした保護者のみなさまの御意見をいただき、来年度の授業参観のあり方を検討していきたいと思います。

◆校外にさらに出て、市内をもっと知る活動をしてはどうでしょうか。境川や用水路の生き物観察、稲荷、寺、神社の散策などの文化や自然にふれる活動はどうでしょうか。

◆ネックリング等を冷やせる冷凍庫を導入していただき本当によかったです。

◆１年生の靴箱の入り口の鳥の糞の清掃をしてほしい。数か月そのままである。

◆ピーマンが大好きなので、給食にも出ると嬉しいです。

（回答）御意見ありがとうございます。子どもたちが充実した学校生活を送ることができるように行事や環境整備に心がけていきます。

◆お迎えの車が多く、駐車場に車がとめられないことがあるのはどうしたらよいでしょうか。

◆１６時のお迎えのときの駐車場がとても混むので、子どもの引き受け後、速やかに移動願い、譲り合いをお願いしたい。

◆１１月にカネヨシで学芸会があると思います。来年度はどうなるか分からないと以前言っていましたが、もし今後もカネヨシで行うのであれば、駐車場への入庫の仕方を左折入庫で案内してほしいと思いました。両方からの入庫により、渋滞がひどいです。三吉小の保護者の車だけでなく、一般の方も道路を利用していると思います。そのあたりはどのように考えていますか。

（回答）学校の駐車場に駐車できる台数には限りがありますので、互いに協力し合い、譲り合っていただきますようお願いします。また、学芸会につきましては、これまで市で負担していただいていたカネヨシプレイスの使用料を学校で負担することになり、懸案事項としていましたが、ＰＴＡ役員のみなさんの御協力で、集金させていただいたＰＴＡ会費の内訳を工夫していただき、ＰＴＡ会費の金額を増額することなくカネヨシプレイス使用料を工面していただくことができるようになりました。そのため現段階では、今後も学芸会はカネヨシプレイスを会場としていきたいと考えています。駐車場につきましては、入庫の方法を案内することはできますが、基本的には保護者の方の譲り合いの心にお願いしたいと思います。

◆学校での資源物の定期回収を提案します。ペットボトル、キャップ、牛乳パックなどを月１、隔週、または回収ボックスを設置して、常時回収する仕組みがあると、家庭から資源物を持ってくる機会が増え、子どもたちのリサイクルへの意識も高まるのではないでしょうか。

（回答）令和７年度に資源回収の方法を変更させていただきました。今年度も昨年度に準じた活動とさせていただきますが、いただいた御意見を今後の参考にさせていただきます。

◆体力テストの個人の結果をもらうことはできないのでしょうか。自分の子の運動能力、平均値との比較、何が得意で何が不得意なのか知りたいです。

（回答）学校として確認し、検討していきます。

◆ＰＴＡは今後もいりますか。今、授業でボランティアを募集していることがありますが、ＰＴＡがなくてもボランティアで十分な人が集まるような気がします。今、ＰＴＡとして活動しているものはあまりないように感じます。

（回答）学校行事や学年行事などのボランティアの御協力をいただきたいというものであれば、募集することで、確かに子どもたちの活動を円滑に進めることができるかもしれません。しかし、本校がめざすものは、学校と家庭・地域が協働し、継続して子どもたちを育てていくといったコミュニティスクールの推進です。その行事ごとの活動だけでなく、線としての学校と家庭とのつながりを大切にしていきたいと思います。

また、現在、ＰＴＡ会員のみなさまからＰＴＡ会費を集めさせていただいています。こうしたＰＴＡ会費のおかげで、子どもたちの学校生活が維持できています。仮にＰＴＡをなくしたとしたら、ＰＴＡ役員のみなさまに大きく関わっていただいていた田植え・稲刈り、マテバシイせんべい作り、学芸会（会場費）などに大きな影響が出てくると想定しています。子どもたちが楽しみにしている学校行事等を継続していくためには、保護者のみなさまの温かな気持ちが欠かせないと感じています。

◆一部の先生の威圧的な言葉遣いが気になります。

（回答）大変申し訳ありません。日ごろから子どもの人権などについて共通理解を図っていますが、私たちの意識がまだまだ低いのではないかと反省しています。子どもたちが「やらないと先生に怒られるからやる」ではなく、自分から「こういうことをしていきたい」と思えるようなはたらきかけを大切にしていきます。

◆給食エプロンを共有でなく個別のものにしてほしい。洗濯をしても香りが取れないくらい強いものがある。

（回答）現在、検討しているところです。個別のものにすることで金銭的な保護者負担が増えることや、共有でも問題ないと思っている方もみえるので選択制にするのか。さまざまな考え方があるので、もう少し時間をください。

◆定期的にアンケートを取って改善していただける学校に通えてよかったと思っています。

（回答）子どもや保護者、地域のみなさまの声を今後も大切にしていきたいと思います。

○学校の教育活動に対し、建設的な御意見をいただき大変感謝しております。少しでも要望にお応えできるように考えていきたいと思います。ただ、すべてのことができるというわけではありませんので御理解ください。

○今後もこのような形で、保護者のみなさまの思いを聞く機会を設けていきたいと思います。また、こうした機会に限らず、学校の運営に関係することで確認したいということがありましたら、遠慮なく校長もしくは教頭へ問い合わせていただきますようお願いします。

【問い合わせ先】
校　長　新美　貴宏
電　話　０５６１－３４－３８８８